

11 月 30 日：利益確定圧力が高まり VN 指数は反落(VN-Index - 0.79%)

- 主要セクターに買いが入り、VN 指数は上昇して取引を開始した。
- しかし、警戒感が残っており、流動性は低調で積極的な買いは見られなかった。そして、徐々に上げ幅を縮め、前日終値付近で横ばいになった。
- その後は下げに転じる場面も見られた。銀行、不動産といった午前中の相場をけん引していたセクターも午後に入り下げに転じた。
- 1,100 ポイントは心理的な節目として働いていたが、ATC セッションでの売りを吸収できなかった。そして指数はその日の最安値で引けた。
- 138 銘柄が上昇、362 銘柄が下落、89 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性に関しては低調だったが前日よりはわずかに増加し、売買代金は 14.6 兆ドンだった。

VN30 指数は下げを主導(VN-30 -1.05%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、上昇が 4 銘柄のみ、下落が 25 銘柄、1 銘柄が変わらずだった。
- 特に、VRE (-4.74%)、VJC (-4.49%) といった銘柄が大きく下落。MSN (-3.82%) や PLX (-1.96%) は昨日の上昇から一転、下落に転じた。

セクター・個別株の動き

- LDG (-2.89%) は同社会長がドンナイ省における不動産開発の不正事件で逮捕、起訴されたことが悪材料視された。
- PVS (-1.03%) は Lo B - O Mon 火力発電所の建設の競売に勝利したにもかかわらず下落。
- 外国人投資家は 3900 億ドンの売り越しとなった。VNM、MSN、HPG といった主要銘柄が売られる一方、VHM と NKG には買いが入っていた。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。